

令和5年度例題：免許資格職／専門（栄養士）

[例題1] 味に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 糖アルコールの甘味度は、ショ糖の約2倍である。
2. 果糖は、低温になるほど甘味の感じ方が弱くなる。
3. かつおのだし汁に少量の塩を加えると、味の相乗効果によってうま味をより強く感じる。
4. 辛味は、五基本味の一つである。
5. 甘味の閾値は、苦味の閾値より高い。

[正答5]

[例題 2] 水と電解質に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 成人女性の体水分量は、体重の約 70 %である。
2. 栄養素 1 g 当たりの代謝水は、脂質が最も多い。
3. 発汗は、不感蒸泄に含まれる。
4. 不可避水分摂取量は、不可避尿量と不感蒸泄を加えた量である。
5. ナトリウムは細胞外液よりも細胞内液に多く含まれる。

[正答 2]